審査基準

	評価項目	評価内容	点数	合計	
一次審査	提出書類	会社の業務実績	過去5年以内(令和2年度以降)において、地方公共団体が発注する地域公共交通の活性化及び再生に関する法律(平成19年法律第59号)に基づく地域公共交通計画(改訂を含む)の策定支援又は地方公共団体が発注する地域公共交通に関する調査の完了実績はあるか。	5	100
		会社の体制	プライバシーマーク(JISQ15001)を取得しているか。	2	
			情報セキュリティマネジメントシステム(ISO27001)を取得しているか。	2	
			品質マネジメントシステム(ISO9001)を取得しているか。	2	
			環境マネジメントシステム(ISO14001)を取得しているか。	2	
		次世代育成支援対策推進法に基づく認定	「くるみん企業」の認定 ※くるみん認定、プラチナくるみん認定は問わない。	1	
		女性活躍推進法に基づく認定	「えるぼし認定企業」の認定 ※認定段階(1段階、2段階、3段階)は問わない。	1	
		管理技術者の資格	技術士(建設部門ー都市及び地方計画)又は技術士(総合技術監理部門ー都市及び地方計画)の資格を有しているか。	5	
		担当技術者の資格	技術士(建設部門ー都市及び地方計画)又は技術士(総合技術監理部門ー都市及び地方計画)の資格を有しているか。	5	
		照査技術者の資格	技術士(建設部門ー都市及び地方計画)又は技術士(総合技術監理部門ー都市及び地方計画)の資格を有しているか。	5	
		提案事項1	市民の現在の移動需要を把握するために必要となる具体的な調査方法が提案されているか。	20	
		提案事項2	特に重点的に課題解決に取り組むべき地域を抽出した上で、解決の方向性が提案されているか。	20	
		独自提案	市が求めるテーマ以外の独自の提案がなされ、今後の地域公共交通計画策定を見据えた内容となっているか。	20	
		業務実施プロセス	着実かつ円滑に進行できる業務の実施体制・工程表となっているか。	5	
見積り価格	見積書の合計価格をもとに、下記の式により算出 価格評価点=5[配点]×(最低見積価格÷見積価格) ※小数点以下第二位を四捨五入する	5			
二次審査	プレゼンテーション	プレゼンテーションの説明内容はわかりやすく、説得力があるか。	20	50	
		提案事業者は本業務に対し、意欲的かつ熱意をもって取り組んでいるか。	15		
		質疑に対し、適切な回答がなされたか。	15		

一次評価=100点(書類審査)

二次評価=50点(プレゼンテーション)

最終評価=100点(書類審査)+50点(プレゼンテーション)=150点